

唐津市立高島小学校学校だより

# た か し ま



令和5年1月16日 No.38 校長 中山 浩政

本校教育目標 「やさしく・かしこく・たくましく」

めざす学校像【子ども職員も学ぶ楽しさを実感できる学校】

## 本校でも…

なかなか学校で10人そろっての学習、となりません。

今朝のニュースでは、全国の中で3県がインフルエンザ流行率が高く、本県はそのうちの1県とのこと。

保健所ごとに見ると、西側（伊万里・杵藤）では、注意報レベルのようです。

唐津市内の小学校においても、3学期始業式以降、新型コロナウイルスに加え、インフルエンザによる欠席者が増え続けています。

加えて、先週は春を思うほどの暖かかった気候も、今週は大寒もはさみ、再度冬戻り、と言っています。

引き続き、予防に努めていきましょう。

【直近の県内の新型コロナウイルス感染者数】

日	月	火	水	木	金	土
18 1325	19 497	20 2388	21 2096	22 1847	23 1850	24 1773
25 1353	26 504	27 2537	28 2285	29 2006	30 1654	31 1338
1 807	2 786	3 1048	4 1225	5 3593	6 2953	7 2664
8 1952	9 730	10 688	11 2764	12 2059	13 1485	14 1264



手を洗おう



消毒しよう



うがいしよう



換気しよう

## そんな中でも授業は継続

体調不良や要待機等で、登校できない児童もいる中、本校では、タブレットを使用して、教室、児童宅、寮などを繋いでハイブリッド型の授業を展開しています。

電波の関係で、実際の対面授業ほど、サクサクとはいきませんが、どの児童も集中して取り組んでいます。

令和となって文部科学省はGIGAスクール構想を進めていますが、本校は少人数の強みを活かし他校と比べ少々先端を進んでいるのだと思います。

ただし、タブレットだけでは児童の理解は難しいため、やはり、教科書やノート、定規などの教具は欠かせません。加えて、タブレットはあらかじめ充電をしておく必要があります。保護者の皆様、引き続きご理解ご協力をお願い致します。

【本日の3地点を結んだハイブリッド授業の様子】



## 阪神淡路大震災から28年

6年生も誕生した年が東日本大震災の年ですし、まして、阪神淡路大震災の悲惨さなど、どちらも知らない児童がほとんどでしょう。

しかし、当時は、この唐津にも児童を連れて避難して来られた方々がいらっしゃいました（私も担任しました）。

唐津は、大規模な地震の差し迫った発生の可能性は小さいと考えられるそうですが、「1. 17」「3. 11」は被害にあわれた方々のご冥福をお祈りするとともに、災害対策を改めて考える日にしたいものです。

